5/26 『マイスター・ハイスクール事業』 プログレス実習(3年)

於:インテックス大阪



滋賀県電業協会様のご厚意により、3年電気科1組の生徒がイン テックス大阪での電設工業展の展示を見学させていただきまし た。大きな会場にたくさんの電気関係の企業ブースがあり、1日か けて勉強しました。今後の学習に役立つ内容でした。





5/26,6/16 『マイスター・ハイスクール事業』 プログレス実習(3年)

於:彦根市



3年建設科プログレス実習班は、(株)橋本建設様の現場へ見学と体験に行ってきました。5 月26日(金)は道路下の河川工事の現場で生コンの受入検査の後、生コン打ちの体験、さらに 河川底の測量を行いました。午後からは本社内でワークショップ等を行いました。6月16日 (金)は金亀公園で土地の高低差をレーザーの測量機器で自動測量する技術を体験し、バックホ 一の操作をタブレットから指示する最先端技術を見学しました。午後からは測量結果をパソコ



- ンで土地の高低差が一目でわかる図面として出力しました。 ・1つ1つの点を人間が測量機器で覗いては実測していた昔と違い、すべてが自動化 されていて驚いた。
- ・基準点を機器に教えれば、ほとんどが自動化されている技術の進歩にびっくりした。
- ・今回の体験は、技術だけでなく社会人としての考え方や人との接し方を学んだ。



6/1 『マイスター・ハイスクール事業』 滋賀銀行行是を贈呈

於:彦根市



マイスター・ハイスクール事業のカンパニー制グループ「カーボンニュートラル普及隊」の生徒 達が、脱炭素社会の実現に資する商品やサービスの開発・事業展開をこれまで強化してこられた (株) 滋賀銀行様に、先人より大切にしてこられた「行是」を菜の花バイオプラスチック素材で 製作し、この度、彦根市内7店舗で展示していただきました。本校では、2020年、県が策定 した「淡海子ども・若者プラン」にある「滋賀の豊かな自然、歴史、文化や地域、企業と連携し た学び、「近江の心」とも言うべき先人の心を大切にした学びなど「滋賀ならではの学び」を大 切にし、子どもの「夢と生きる力」の一層の育成を図っていく。」という方針に基づき、ものづ くりを通じてこれを具現化して参りました。(株) 滋賀銀行様からは、生徒達に暖かいお言葉と 感謝状が贈呈されました。生徒達は、こうした社会と接点を持った取組によって自己肯定感、自 己有用性を高め、ものづくり技術者としての人間力を高めていけるものと期待しています。



(6/2**1·**本校各教室



2年生のクラス毎に6社の企業様から講師をお招きし、マナーや働くことの意義について学習会を行いました。直接 企業の方々からインターンシップに参加に対する心構えや、将来の進路選択に繋がる色々なお話を聞く事ができま した。学習会後の意見交換会では、「インターンシップに参加をすると理想と現実を見ることができる」「積極的に質 問をしてくれた」など、今後の進路選択のアドバイスや良い印象をもっていただけたので、インターンシップが有意義な 体験となるように取り組んでいきます。

- M1 株式会社村田製作所
- E 1 大東電材株式会社
- M2 株式会社ブリヂストン
- E 2 大阪シーリング印刷株式会社
- M3 松金工業株式会社
- C たち建設株式会社

6/28 『マイスター・ハイスクール事業』 SDGs講演会(1年)

於:本校体育館·HR



1年生を対象に学校設定科目「近江マイスター」の授業で一般社団法人インパクトラボの代 表理事を務める上田隼也様による「わたしと SDGs ~ SDGs で世界を変える挑戦~」の講演を 開催しました。「なんで SDG s ?」「SDGs クイズ」「滋賀県と SDGs」という題目で進行して くださいました。SDGs を学び、語ることができるようになることを目標に、生徒たちは前向 きに取り組むことができました。また、SDGs の17の目標の一つ一つをクイズ形式で発問し て頂き、生徒たちはグループで取り組み SDGs に関する知識を深めることができました。



最後のテーマでは滋賀県と SDGs という観点で、琵琶湖を題材として取り上げ、MLGs も含めて生徒たちの学びを促進する講話 をして頂きました。琵琶湖を通じて SDGs とどのように関わることができるのかということを、イラストを使って説明して頂 きました。講演の結びに「誰ひとり取り残さない」の言葉を覚えてほしいと投げかけられました。生徒たちはこれから年間 を通じて SDGs に関する学習をする中で、今回の講演を経て知識の柱となる数多くの情報を得ることができました。SDGs につ いて学び、語ることができるように今後も学習を進めていきたいと思います。

7/5 『マイスター・ハイスクール事業』 ビジネスプラン・グランプリ応募に向けた授業(1年) 於:本校体育館



1年生を対象に、学校設定科目「近江マイスター」の授業に日本政策金融公庫の藤本様をお迎えし、高校生ビジネスプラン・グランプリに応募するに当たっての授業を行いました。冒頭に高校生ビジネスプラン・グランプリについての概要をお話しいただき、「ビジネスアイデアの発想」、「ビジネスプランの考え方」についてワークシートを用いながら授業を展開してくださいました。生徒は考えた内容を発表しながらビジネスについて学びました。今後は夏休み期間中にアイデアをまとめ、応募に向けたビジネスプランシートを作成します。



7/6 『マイスター・ハイスクール事業』 糸賀一雄記念財団 講演





本年度、全国盲学校長秋季研究協議会が滋賀県で開催されるに当たり、本校マイスター・ハイスクール事業で製作している菜の花パイオプラスチックプレートが記念品として贈呈されることになりました。菜の花パイオプラスチックプレートには現代福祉の父と呼ばれる糸賀一雄氏の言葉を印字することとなり、製作を担当する生徒に向けて糸賀一雄記念財団の木下様に講演をしていただきました。製作するプレートに印字する言葉の背景を学び、製作に取り組みます。



インターンシップ結団式・直前指導(7/7・体育館・2年生)







インターンシップ実習に向けて、校長先生・工業課主任・学年主任より、心構えや注意事項などの話がありました。その後、生徒は担当の先生と打ち合わせし、最終確認を行いました。今年度もマイスター・ハイスクール事業の1つとして長期インターンシップを行うため、最長10日間の実習となります。1年後の進路選択に向けて有意義な時間となるよう頑張って下さい。

インターンシップ実習 (7/10~7/28・128 事業所・2 年生)

2日〜最長10日間の日程でインターンシップを行い、2年生221名が各企業でお世話になりました。安全教育や現場見学、製造現場やいろいろな部署での作業を体験し、学校の授業では学べない貴重な体験ができました。今後の進路選択の参考にしてください。企業様には大変お世話になりありがとうございました。











7/11『マイスター・ハイスクール事業』プログレス実習(デュアルシステム実習)(3年) 於:清水合金製作所



3年機械科のプログレス実習(企業デュアルシステム)での実習先は彦根の地場産業である バルブ業界であることから、産業実務家教員の橋岡先生の紹介で、日本最大級の青黄銅バル ブ工場である長野県の KITZ 茅野工場を訪問させていただきました。はじめに KITZ グループ についてのお話を伺い、社員食堂で昼食をいただきました。午後からはパルブについての詳 しい説明を受け、 KITZ 茅野工場内の水処理装置やイノベーションセンターの見学を行いま



した。工場内の見学では、自動化された組み立て工程や自動搬送について説明していただきながら見学しました。最後に水耕栽培で生産された甘いイチゴをご馳走になりました。 KITZ 茅野工場の皆様ありがとうございました。



インターンシップ事後報告会(9/6・本校各 HR・2 年生)





7月に行われたインターンシップ実習を終えて、それぞれが企業で教わったこと や体験した内容、実際に体験して感じたことなどをまとめ、1人2分程度で発 表を行いました。クラスメートの体験を聞いた感想を書いたり、質疑応答をしな がら、1年後の進路選択に役立つ有意義な報告会となりました。

8/18~9/8 『マイスター・ハイスクール事業』ドイツへ留学☆ (2年)

於:ドイツ



文部科学省留学推進キャンペーン 『トビタテ! 留学 J A P A N 』のプログラムに合格 した本校の生徒が、ドイツ留学を行いました。マイスター・ハイスクール事業での経 験を経て、その成果を存分に海外で広めてきてくれました。 留学期間中の主な活動は、以下のとおりです。





8/18 日本出発 KIX - HND - MUC

8/21~25 アウグスブルグでのボランティア活動

8/28~9/1 ヤンマー現地子会社でインターンシップ

9/4~9/8 アウグスブルグ市の職業専門学校見学、学生交流、かるた展示など

9/8 日本到着 MUC - HND - KIX

3週間のプログラムで色々なことを吸収し、元気に帰ってきてくれました。











9/11『マイスター・ハイスクール事業』大学・企業見学(1年)

於:県立大学·各企業



本年度も近江マイスターの授業の一環として、1年生全員が大学・企業見学を行い ました。午前中は滋賀県立大学を訪れ、本校MHS事業推進委員でもある工学部の 山根教授から「カーボンニュートラルの実現に向けて」を題材に講義をしていただ き、未来のエネルギーや環境資源について学習することができました。また、大学 の概要や入試についてのお話から大学での学びをイメージしました。午後からは生 徒の希望に応じて14社に分かれて企業見学を行いました。1年生で生産現場の見 学を行うことで早期の段階で将来を考える機会として得難い経験になりました。





≪見学先企業≫

匠の技 : 井上仏壇 (株)清水合金製作所 (株)永楽屋仏壇工場

先端技術 : アイリスオーヤマ(株)米原工場 サカタインクス(株)滋賀工場

(株)SCREENホールディングス彦根事業所 (株)ナイキ彦根工場

(株)坂本金型工作所 日世(株)びわ湖工場 パナソニックホームズ(株)

日本電気硝子(株) (株)PRO-SEED (株)村田製作所八日市事業所

環境技術 : 夏原工業(株)



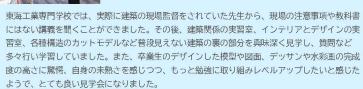
9/29 『マイスター・ハイスクール事業』 プログレス実習 (3年)

於:愛知県名古屋市



3年建設科プログレス実習班が、名城大学と東海工業専門学校の見学に行きました。 名城大学では、広報の方の大学説明や就職先など学生サポートを交えての話を聞き、 大学のサポート体制に驚いていました。その後、英会話を自由に行えるスペースで、 生徒が1名代表で英会話を行い、大学の方もびっくりされていました。学生がフリー に使える機器がある部屋もあり、3 Dブリンター等を見学し、興味深そうに見入って いました。学生課や総務課など大学の一番大きな建物も見学でき、学食の多さと金額 の安さに驚き、「食べたい」と連呼していました。15階の展望ラウンジへ行き名古 🎉 屋市内を一望、この頃には各説明についていただいた学生さんとも仲良くなって、い ろいろな話を聞いていました。生徒の熱心な見学に、日本の大学の設備や施設にふれ ることができ、充実した時間となりました。







10/6 『マイスター・ハイスクール事業』 糸賀一雄プレート贈呈式

於:本校



カンパニー活動で製作している菜の花由来のバイオプラスチックで製作したプレートの 寄贈を行いました。プレートは全国盲学校長協会の研究大会記念品に使用され、日本の 社会福祉の父といわれる糸賀一雄氏の言葉を印字し、大判のプレートでは過去最大数と なる85枚を製作しました。今回製作を担当した機械工学部から滋賀県立盲学校の校長 福田先牛にお渡ししました。



10/25 『マイスター・ハイスクール事業』 シーケンサおよびプログラミングソフトウエアの贈呈式 於:本校



株式会社関西みらい銀行様およびノーラエンジニアリング株式会社様から本校にシーケンサおよびプログラミングソフトウエアをご寄付いただき、贈呈式をおこないました。シーケンサは主に産業界の製造現場において広く普及し、製造ラインを制御する重要部品で心臓部の働きをしています。寄付いただきました物品は2年電気科ブラッシュアップ実習の教材として活用し、3学期に実施される技能検定「電気機器組立てシーケンス制御作業」の試験合格に向けて精一杯取り組みます。



10/28,29 『マイスター・ハイスクール事業』全国産業教育フェア福井大会事業発表会 於:福井県



第33回全国産業教育フェア福井大会において、マイスター・ハイスクール事業の指定 最終年度を迎えた13枚の発表と展示が行われ、本校からは発表担当3名と展示担当2 名の生徒が参加しました。発表では緊張しながらも本事業で学んだ内容を来場者に伝え ることができました。本校の発表を受け、評価委員の方から各生徒に対する講評をいた だきました。最後に「工業は学んだことを使うことを学んでいる。知識と技術×行動力 と想像力×知恵と感性×品格と倫理観が合わさって、技術を活用できる人間になってほ しい」とのお言葉をいただき、発表を終えました。発表後には代表生徒によるパネルディスカッションが行われ、本校からは企業デュアルシステムに取り組む生徒が代表で登 壇しました。発表会の最後には発表校の生徒・教員の交流会が行われました。



展示ではバイオプラスチック製品やドイツ留学、プログレス実習の展示を行い、 来場される方々に説明することができました。またマイスター・ハイスクール指 定校や全国産業教育フェアに参加する全国の実業系高校の展示も拝見することが できました。2日間を通し、各校での取り組みや想いを直接伺い、大変良い刺激 を受けることができました。





10/30 『マイスター・ハイスクール事業』 プログレス英語~調理実習(3年) 於:本校家庭科棟



選択科目として3年生30名が受講しているプログレス英語の授業で、英語を使って調理 実習を行いました。ミシガン州立大学連合日本センターから講師として来ていただいてい るSam 先生に教わりながら、英語で書かれた工程表を見て、生徒たちは熱心に調理してい ました。ジェスチャーを交えながら、知っている単語を使って会話することで、コミュニ ケーションスキルの向上に繋がりました。また、異国の料理や文化を知る貴重な経験にな りました。これからも海外の方々との交流を通じて、世界に羽ばたくことが出来る力を養ってほしいと思います。



11/17 『マイスター・ハイスクール事業』原子力関連施設見学会(3年)

於:福井県



3年電気科1組の生徒が関西電力(株)の原子力関連施設の見学を行いました。午前中は原発 職員のトレーニングセンターである「原子力研修センター」で、実際の寸法通りに制作され た燃料棒の冷却プール、同寸法の燃料棒の傷を発見する装置の取り扱いなどの実習を行いま した。研修の最後には、小さな電流で感電する仕組み、また実際に感電してみる体験が行わ れ、濡れた手で電気製品を触ることの危険性を体験できました。午後は「エルガイアおおい」 での VR 体験で、原発内を見ることができました。電気というものをおもしろく身近に感じさ せる施設であり、進路がほぼ内定している生徒たちにも十分記憶に残る1日となりました。





特筆すべきは生徒たちの質問内容でした。予定時間をオーバーしても次々と難易度の高い質問が繰り広げられ、驚きました。福井県からは長浜市、高島市は30Km圏内にあり、生徒たちには他人事ではないという自覚が見られました。通常なら立ち入れない場所を見学でき、貴重な経験をさせていただきました。



11/24 『マイスター・ハイスクール事業』 プロジェクションマッピング投影(3年) 於:彦根市役所 本庁舎



3年電気科2組のプログレス実習の成果発表として、市役所外壁に実習で取り組ん だプロジェクションマッピングの投影を行いました。前日から急に寒くなった中、雨 の心配をしながらの投影でしたが、無事に彦根市の国スポ・障スポ総務課と世界遺産 登録推進室から依頼された映像を映し出すことができました。投影直前にマッピン グに使うソフトウェアが動かなくなったり、投影終了時刻丁度に雨が降り出したり と色々ありましたが、プロジェクションマッピングに関する一連の作業を行い、良い 経験ができたと思います。





10/4~11/29 『マイスター・ハイスクール事業』 ブラッシュアップ実習(2年)



2年生電気科1組のブラッシュアップの取り組みの一環として、ポリテクカレッジにてシー ケンス制御の講習を受けました。2学期に4回の講習を受け、来年の1月に技能検定の3級 合格を目指します。最初はリレーの仕組みや動作方法を学び、後半からは、企業から寄付し ていただいたシーケンサを活用できるようにプログラムなどを学びました。講習の時間が限 られていて、理解を深めるまではいきませんでしたが、何とか合格できるよう、学校や個人 での取り組みを深めていきたいと思っています。



12/14 『マイスター・ハイスクール事業』 非認知能力についてのフィードバック授業(2年) 於:各HR



本校では「マイスター・ハイスクール事業」の活動を通じて、非認知能力の向上を目標 としています。12月14日(木)2年電気科2組を対象に非認知能力についての学習 会とフィードバック授業を行いました。これまでに複数回アンケート調査を行い、その データをもとに一般社団法人インパクトラボに依頼をして非認知能力をデータ化して 頂きました。生徒たちは自分自身の非認知能力を客観的に理解し、これから伸ばしたい 力について考える良い機会となりました。今後もこのような活動を定期的に行い、学力 と呼ばれる認知能力を伸ばすと共に、非認知能力を伸ばすことを目標に進めていきた いと思います。



12/15,16 『マイスター・ハイスクール事業』 防災キャンプ開催(希望者)



今回で3回目の開催となったマイスター防災キャンプを高取山ふれあい公園で実施 しました。このキャンプは防災教育を通じて、本校のリーダー養成を目的とした取 り組みです。希望者31名が参加し、1日目は彦根市役所危機管理課の指導の下、 避難所設営訓練や避難所運営訓練を実施しました。また、ロープワークも指導して いただき非日常を感じながら災害に対応できる資質の向上を図りました。3年生は 3年連続の参加者も多く、1,2年生を引っ張る姿から成長を感じる時間となりま した。夕飯は非常食体験として自分たちで火起こしを行い、カレーライスをつくり ました。夜には彦根市役所危機管理課の方からの災害についての講話やスペシャル ゲストのフリーアナウンサー田代純さんからの言葉の伝え方研修を行いました。は じめは声を出すことや自分のことを話すことに緊張していた生徒が田代さんの指導











2日目にも避難所運営訓練を実施したり、田代さんにお越しいただき、今回学んだことを発表する 全員スピーチを行ったりしました。初日とは見違えるほど、自分の学びを発表することができ、充 実したキャンプになったと実感できました。2日間を通して、参加生徒は普段の学校生活では関わ ることのない生徒同士の交流、外部機関との交流を経て、防災に関する知識や伝える力を身につけ ることができたと思います。また、自分が行動するだけでなく周囲に指示する難しさや、相手のこ とを考えて行動することも学ぶことができました。



12/19 『マイスター・ハイスクール事業』 デュアルシステム成果報告会(3年) 於:ICT ルーム



今年度から本格実施となった企業デュアルシステム(企業における課題解決学習)の1年間の成果報告会を本校 ICT ルームで開催しました。企業デュアルシステムで機械科7名の生徒を受け入れてくださった地元パレブ製造企業4社をはじめ、滋賀県教育委員会、彦根市役所、彦根商工会議所、滋賀パレブ協同組合加盟企業から約30名の方が参加してくださいました。発表では、生徒が1年間の取り組みについて発表し、その後、受入企業で担当してくださった企業講師の方から1年間の振り返りをいただきました。発表終了後には、MHS 事業伴走支援企業ソフィアの廣田様からコメントとこれからの地域産業界と工業高校の協働体制についてのお話をいただきました。



12/21 『マイスター・ハイスクール事業』 たねや『八つの心』プレート贈呈 於:ラコリーナ近江八幡



和洋菓子製造販売たねやグループの従業員が心がける「八つの心」のプレート25枚を贈呈しました。この「八つの心」は150年続けてきた精神が刻まれた内容と知り、機械工学部全員で慎重に制作しました。菜の花を原料にしたバイオプラスチック素材を用いて、レーザー加工機で文字を刻んで色を入れて丁寧に仕上げました。贈呈セレモニーでは、たねやの山本最高責任者(CEO)から「本当に本当にありがとう」と喜んでいただきました。今後は残り75枚計100枚を完成し、各店舗でこのプレートが掲げられることを楽しみにしながら、次の活用方法を見出していきたいと思います。



12/27 『マイスター・ハイスクール事業』 しが学びの祭典2023 於:栗東芸術文化会館さきら



本年度から実施された【しが】学びの祭典2023探究的な学習発表会で、生徒3名がMHS事業で取り組んだ菜の花バイオプラスチックの活動、大学での探究実習(大学デュアルシステム)、企業での課題解決実習(企業デュアルシステム)の三つのテーマについて発表しました。講評では、自分たちの取り組みが地域の企業や大学と深く連携していることや、海外への視点を持って取り組めていると評価いただきました。生徒は約500人の前で緊張しながらも自分たちの取り組みを発表することができました。



課題研究発表会(1/19~·各科実習棟·3 年生)

各科、クラス毎に1年間取り組んできた課題研究の発表会を行いました。今年度は、通常の課題研究に加え、マイスター・ハイスクール事業でのプログレス実習班の発表もあり、様々な取り組みについての成果が報告されました。

機械科 ロードトレイン製作 SDGs のモノづくり 溶接を用いたモノづくり 学校備品の製作 カウントダウンボードの製作 看板づくり ロボット競技大会出場に向けた取り組み 手仕上げでの製作 飛び出し坊やの製作 プログレス:企業デュアルシステム・地域貢献・大学デュアルシステム・

電気科 教材・教具の製作:電気工事士課題見本の製作 地域連携:小学校出前授業 県ロボット大会出場ロボット製作 プログラミング学習 マルチメディア学習:彦根城とひこにゃんの VR モデル 電子工作:カウントダウンボードの製作 プログレス:プロジェクションマッピング製作

建設科 設備班:配管技能コンテスト・インダストリアル家具製作 地域貢献班:かまどベンチ・ウッドデッキ補修 設計班:設計競技 (コンペ)・卒業設計 プログレス班:現場見学・大学見学・デザイン学習・カウントダウンボードの製作





滋賀県立彦根工業高等学校

〒522-0222 滋賀県彦根市南川瀬町1310番地

TEL:0749-28-2201(代表)

FAX:0749-28-2936

学校HP

http://www.genkou-h.shiga-ec.ed.jp/



学校公式 Instagram

